

地域と共にある

小中学校を目指せ

自由民主党議員団

大内 しんご



①改築校で人工芝に固執しているが、真夏に熱くて遊ぶことができない等の報告はないのか。②北原小学校の校庭は様々なイベントができるスペースであり、改築に当たっては、保護者や地域等の意見を聞き、進めていくべきでは。③暑い日が続く中、1・6kmを通学する児童に、保護者からも心配の声が届いている。緊急の課題であるが対策は。

「みんなのぬまほり」を守れ

旧沼袋小学校のプールを利用した釣り堀は、大勢の方から愛されているが、鳥が魚を食べてしまう等の被害があり、町会のボランティア活動だけでは、対応できない部分もある。区としても支援しては。

区長 どのような支援が可能であるか、検討していく。

①校庭表面が熱くなることや火気の使用が難しいことから地域のイベントに制約が出るとの意見が寄せられており、スプリングラーの設置を検討している。②可能

鷺宮小学校跡地活用について

問う

公明党議員団

久保 りか



①鷺宮小学校跡地複合施設内に鷺宮児童館を移転させ、遊び、学び、集える機能を充実させるとともに、多世代の地域住民が交流できる施設とするべきでは。②かみさぎ幼稚園仮園舎として使用後は、複合施設の建設に着手すべきと考えるが、検討状況は。③

困難な問題を抱える女性支援の充実

①「生理の貧困」支援を他の支援にも結び付けていく仕組みとして、生理用品の配布を位置付けていくべきでは。②区役所庁舎に設置された生

①改築に当たっては、多世代交流につながる可能性がある。鷺宮小学校跡地活用

中野スタイルの探究学習を

目指せ

立憲・国民ネット・無所属議員団

河合 りな



探究学習は自ら課題を設定し、解決に向け情報収集と整理を行い、意見交換や協働しながら、よりよく課題解決するものだが、最も重要なのは、学びの楽しさに繋がることである。区での取り組み状況は。

保育の質的向上を図れ

①複雑化する保育園の入園対応をどのように整えていくのか。②今年度、国において保育士の配置基準が見直されたが、期限未定の経過措置が設けられた。今年度4月の区立保育園の保育士配置は新基準による不足はないか。③新基準実施による、私立保育園の改善状況を把握しては。

身寄りがない高齢者に寄り添った支援をせよ

少子化や家族関係の希薄化により、頼る身寄りのない高齢者が増えており、身元保証の有無が生活を制約している。身元保証制度の具体的方策等を検討すべきではないか。

区長 区民の声や国等の動向を注視し、事業者への指導や区民周知を推進する。

南台小学校新校舎移転に伴う開かれた学校運営に取り組み

区長 南中野地域における町会の

①今年度、国の孤独・孤立対策モデル調査事業の対象となったが、この予算を活用し、中野区独自のケアラー支援を構築してはどうか。②中野区ケアラー支援条例を策定する時期が来ているのではないか。③孤独・孤立の対象は幅広いが、この事業を活用しながらケアラーを含めた社会的孤立などへの支援施策の検討を進めていく。②条例化を含めた議論を進めていく。

新たな熱中症対策を図れ

自由民主党議員団

武井 まさき



①熱中症特別警戒アラート発生時には、防災行政無線で注意報を発令するべきではないか。②中野区でも、クーリングシエルトという考え方もと、涼める場所をより分かりやすく周知すべきでは。

区長 防災行政無線の活用を含め、効果的な広報を検討していく。②クーリングシエルトとしての指定について検討していく。

鷺宮西住宅の広域避難場所としての機能強化を図れ

鷺宮西住宅の建て替えに当たり、首都直下地震に備えるため、広域避難場所としての機能強化が不可欠ではないか。

区長 関係部署等とも連携を図り、防災機能の向上に向けて具体的に検討していく。

新札対応の相談を受けよ

令和6年7月3日から新札の発行が始まる。新札対応にお困りの区内事業者から相談を受けるとは、結果的にキ

区民による公益活動の支援強化を問う

問う

立憲・国民ネット・無所属議員団

ひとみ



①公益活動団体への資金調達のアドバイスや伴走的支持を検討しては。②チャレンジ基金や政策助成制度の最適化を図るとともに、業務委託の提案制度は見直しも考えては。③ためまっぶなかに日頃からHPと同様の情報を掲載することで、緊急情報発信の効率的なツールにしてはどうか。

区長 ①資金調達支援の在り方の議論を進めていく。②制度活用団体や公益活動推進協議会等の意見を聞きながら進めていく。③各部署が積極的に活用するよう促す。

今後の児童館運営を問う

①乳幼児機能強化型児童館とどのようなものか、明確に示すべきではないか。②中

①熱中症特別警戒アラート発生時には、防災行政無線で注意報を発令するべきではないか。②中野区でも、クーリングシエルトという考え方もと、涼める場所をより分かりやすく周知すべきでは。

中野本郷小学校改築と

移転について問う

自由民主党議員団

伊藤 正信



①7月から躯体の解体に取り掛かり、工事が本格的に始まることだが、振動や騒音に配慮しながら進める必要があると考える。近隣に配慮し、不安を与えないよう進めてもらいたい。②中野第一小学校とも協力し、通学路の安全対策をより徹底すべきと考えるがどうか。

区長 ①工事に当たり、各所に騒音・振動計を設置し、基準値を超えないよう管理していく。また、現場の見やすい位置に週ごとの作業予定を掲示している。躯体の解体作業時は、校舎外周に防音パネ

区長 業務の改善・見直しを図る必要があるがどうか。

区長 業務の改善・見直しについては、民生児童委員協議会で話し合いながら進めており、改善できるものは早期に着手していく。

高生の居場所づくりに当たり、十分なスペースを確保できる児童館において設備を充実させ、更なる開館時間延長も視野に入れてはどうか。①乳幼児親子向け講座等の充実、交流の促進、子育て・子育てに関する相談・

助言を強化した運営を行うものと位置付けており、受託事業者の企画提案により、特色ある事業を展開していく。②まずはモデル事業で19時まで延長し、中高生世代のニーズを捉え、最適な開館時間を検討していく。



スマホやタブレットでなかの区議会だよりが読めます



(iOS用)



(アンドロイド端末用)